

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23(9)	利用者について担当制をとって支援していることをご家族にも説明することが望ましい。	入居者やご家族に事業所の取り組みが周知され、入居者やご家族の意向や思いの汲み取りが広がることで、利用者の生活の質の向上に繋げる。	入居者やご家族の目の届くところに担当制が分かるように掲示する。例として、職員の名前や顔写真、理念等を玄関に掲示する。	12ヶ月
2	30(11)	利用者家族アンケートにも挙げられていますが事業所としての医療的な支援体制について、ご家族に説明していくことが望ましい。	入居者やご家族のニーズが把握され、不安の解消や体制の改善に繋げる。	面会時にご家族に心配事などがないか声かけを行う。又、入居者やご家族からの声を運営推進会議の報告事項に反映させる。外部評価以外でも利用者家族アンケートを実施しニーズの変化などを察知できる機会を持つ。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。